

きれいな甲斐

No.48 NOVEMBER 2009

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし
事務局 ● 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県環境創造課内
TEL.055-223-1503 FAX.055-223-1507 ㊚kankyo-sozo@pref.yamanashi.lg.jp
URL <http://www.pref.yamanashi.jp/kankyo-sozo/60200266375.html>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ● 広報専門部会長 神宮寺 聡

マイバッグお絵かきコンテスト入賞作品決定!!

環境パートナーシップやまなしでは、「マイ(エコ)バッグお絵かきコンテスト2009」を実施しました。

このコンテストは、県内の保育所、幼稚園、小学校、中学校の園児や児童、生徒から「マイ(エコ)バッグ」に関する絵を募集し、その製作過程を通じてライフスタイルを見直し、環境にやさしい暮らし方を考える機会を持ってもらうことを目的としています。おかげさまで、昨年度の倍以上となる1000点もの作品を応募いただきました。ありがとうございました。

応募いただいた作品は、マイ(エコ)バッグを持って買い物をしている様子や素敵なマイ(エコ)バッグのデザインなど、マイ(エコ)バッグへの子供たちの思いが感じられる、心温まる作品です。

素晴らしい作品ばかりで選定が困難な中、審査会において、入賞作品が決定されました。最高賞の環境パートナーシップやまなし会長賞には、甲斐市の深澤蓮さん(9才)が選ばれました。

入賞作品は、11月14日、15日に小瀬スポーツ公園で開催される「県民の日 記念行事」に設置する環境パートナーシップやまなしのブース内で掲示するとともに、11月15日の午前10時から同会場内のクラフトタワー前ステージにて表彰式を開催する予定です。多くの会員の皆様にご来場くださいますようお願いいたします。

入賞者は次のとおりです。



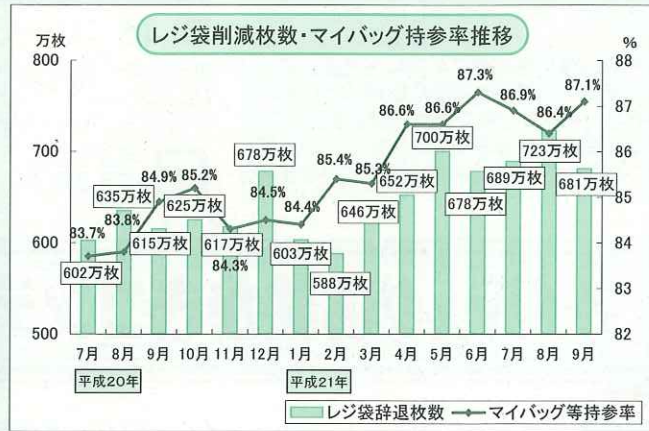
環境パートナーシップやまなし会長賞に選ばれた深澤蓮さんの作品

- | | | | |
|----------------------|--------------|--------------------|------------------------|
| ○環境パートナーシップやまなし会長賞 | 甲斐市 深澤 蓮さん | | |
| ○(社)山梨県トラック協会賞 | 甲斐市 古田瑠里さん | 笛吹市 森川太巻さん | 甲府市 長坂 凜さん 甲斐市 小池拓斗さん |
| | 青アル市 甘利妃那さん | | |
| ○環境に関する企業連絡協議会賞 | 甲府市 小林 舞さん | 甲府市 清水由紀さん | |
| ○甲府湯田高等学校賞 | 甲府市 饗場さや香さん | 笛吹市 松下 萌さん | |
| ○(社)山梨県産業廃棄物協会賞 | 甲斐市 若杉雛乃さん | 甲斐市 辻 涼花さん | |
| ○生活協同組合 パルシステム山梨賞 | 北杜市 笠井未来さん | 甲府市 原澤大成さん | 甲斐市 吉成 茜さん |
| ○生活協同組合 市民生協やまなし賞 | 山梨市 安富美佳さん | ○中央労働金庫山梨県本部賞 | 甲斐市 望月菜々子さん |
| ○都留信用組合賞 | 甲府市 赤岡紗代さん | ○日本労働組合総連合会山梨県連合会賞 | 甲斐市 蛸原有希さん |
| ○(株)フジカワ紙販賞 | 甲府市 山本 瑤さん | ○山梨県建設コンサルタンツ協会賞 | 市川三郷 ウー悠那さん |
| ○山梨県商工会議所連合会賞 | 甲府市 湯舟香春さん | ○山梨県商工会連合会賞 | 葦崎市 石井季実穂さん |
| ○山梨県地球温暖化防止活動推進センター賞 | 都留市 鈴木大輔さん | ○山梨県中小企業団体中央会賞 | 富士吉田市 佐藤袖月さん |
| ○山梨県民信用組合賞 | 青アル市 永田結愛さん | ○山梨県遊技業協同組合賞 | 甲府市 霜田亮馬さん |
| ○(社)山梨県労働者福祉協会賞 | 山梨市 古屋美咲さん | | |
| ○(株)総合リサイクルセンター黒田賞 | | | |
| 青アル市 石川奈奈さん | 山梨市 小林礼奈さん | 都留市 三井萌楓さん | 甲府市 井上斗夢さん 笛吹市 小林流碧さん |
| 都留市 佐藤央野さん | 甲斐市 小林凜太郎さん | 市川三郷 村松 茜さん | 甲府市 周日葵さん 甲府市 渡邊千帆さん |
| 昭和町 岡田悠希さん | 青アル市 笠原萌愛さん | 青アル市 森沢彩乃さん | 青アル市 浅原未歩さん 大月市 小俣李花さん |
| 甲斐市 内藤雛乃さん | 甲斐市 内藤友梨さん | 笛吹市 森川未結さん | 青アル市 小西飛鳥さん 葦崎市 岡部優花さん |
| ○東京電力(株)山梨支店賞 | | | |
| 甲州市 沢登知那津さん | 青アル市 岩澤詩恵莉さん | 青アル市 岩澤詩桜さん | 都留市 山本結希さん 山梨市 小林由奈さん |
| 笛吹市 加々美芽衣さん | 昭和町 小宮山舞さん | 甲府市 上杉 蒼さん | 甲斐市 古屋莉菜さん 甲府市 中村 愛さん |
| 市川三郷 大須賀千夏さん | 甲斐市 雪江奈桜さん | 葦崎市 内田葵子さん | 甲府市 室伏郁佳さん 甲斐市 小林真子さん |
| 葦崎市 飯野里保さん | 青アル市 浅原奈央さん | 甲府市 広瀬蒼真さん | 甲府市 中村佳歩さん 青アル市 丹澤歩美さん |

レジ袋の削減運動にご協力ありがとうございます

山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会

昨年から始まりました「山梨県におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」については今年の6月からクリーニング店が参加し、開始時の18事業者107店舗から37事業者1組合465店舗に拡大しました。参加店舗の拡大と消費者の皆様のご協力で、レジ袋削減枚数やマイバッグ持参率(レジ袋辞退率)も向上しています。今後ともレジ袋の削減運動にご協力をお願いします。



レジ袋辞退者全体の削減効果 (平成20年7月～平成21年9月分累計)

レジ袋辞退者	7,072 万人
レジ袋削減枚数	9,731 万枚
レジ袋削減重量	1,117 トン
原油削減量	2,307 kℓ (原油削減量200ℓのドラム缶約11,537本分)
二酸化炭素削減量	5,201 トン (約972世帯の年間排出量分に相当)

お買い物マナー啓発用リーフレットを作成しました!

山梨県と山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会では、安心してマイバッグのお買い物を楽しんでいただくために、「マイバッグお買い物マナー」の啓発用リーフレットを作成しました。

レジ袋の削減に向けたマイバッグ持参運動は、県内の小売業者、消費者団体、自治体等の連携のもとで、多くの県民の皆さんのご協力により定着してきました。

しかし、景気後退などから万引件数が増加する中で、「マイバッグを悪用したりするケースもある」との残念な新聞報道もあり、安心してマイバッグでのお買い物を楽しめる環境づくりが必要とされています。

マイバッグお買い物マナーへの取り組みについても、皆様のご協力をお願いいたします。

いつもご協力
ありがとうございます。

マイバッグお買い物マナー

- マイバッグは、ただただままお買い物。**
マイバッグは、折れたらそのままお買い物は避けましょう。
- 商品はお店のカゴに。**
商品は「お店のカゴ」に入れてレジまで持っていきましょう。
- マイバッグを使うのはレジに着いてから。**
マイバッグは、レジ袋の代わりにレジに着いてからマイバッグを使いましょう。
- お店のカゴは決まった場所へ。**
カゴを返す場所は「マナー」を守ろう! 商品は「お店のカゴ」に入れてレジまで持っていきましょう。

マナーを守って笑顔で楽しくお買い物。
山梨県ノーレジ袋推進連絡協議会・山梨県

みなさまへのお願い

レジ袋を無料で配布しているコンビニ、ホームセンター、ドラッグストアなどでも、積極的にマイバッグを利用して、不要なレジ袋を断りましょう!

自転車活用シンポジウム チャリンコ de 山梨を開催しました。



自転車活用シンポジウム実行委員会

いま自転車に興味を持つ人が増えています。景色や街を楽しみながらほどよいスピードで気持ちよく走ることができる自転車は、環境によい、経済的である、健康にも良い、というようにたくさんのメリットがあります。

楽しく安全に自転車に乗るための方法について話し合いながら、山梨の車社会を見直すため、平成21年10月24日に自転車活用シンポジウム「チャリンコ de 山梨」を甲府市環境センターで開催しました。



シンポジウムの第I部では、NPO「自転車活用推進研究会」理事長の小林成基氏を招き、「なぜ、今自転車か 持続可能な都市交通システムの開発を」と題して講演をしていただきました。講演では、高齢者社会における健康面からの自転車の有用性、石油に依存した社会の限界、乗用車優先の街づくりの見直しと自転車を利用しやすい社会の必要性、海外における自転車専用道の整備事例について話がありました。

第II部では、パネルディスカッションを行い、自転車利用者から見た地域の状況、自転車の普及に向けた取り組みとして何が必要かなどについて意見交換を行いました。

また、当日は甲府市役所から会場までサイクリングを行うとともに、BMX(バイシクルモトクロス)の県内愛好家によるデモンストレーションもしました。

自転車徒歩通勤 (エコ通勤)を実施しています

パルシステム山梨

パルシステム山梨では地球温暖化防止への意識が高まる中、二酸化炭素等の排出や化石燃料消費に大きく関わる自動車交通の抑制に向けた動き、「地球温暖化防止への寄与」「周辺地域の渋滞緩和」「健康増進への貢献」等の意義から職員を対象に自転車通勤及び徒歩通勤(エコ通勤)を奨励する制度を昨年9月16日より導入しています。制度導入以来、延べ20名の職員がエコ通勤に参加し10月15日現在10名の職員がエコ通勤を実施しています。これまでの削減距離は14,691.1kmとなり3.8tのCO₂を削減しています。

5月22日にパルシステム山梨のホームページ「なんでも情報掲示板」にエコ通勤に関する投稿がありエコ通勤している職員にエールをいただきました。また、エールを送られた職員からもエコ通勤の感想が投稿され、その掲示板が盛り上がった事もありました。

この奨励制度が社会的に広く認知され、地球温暖化防止への身近な取り組みとして、多くの企業・団体でも多様に展開される一助になることを期待しております。

パルシステム山梨ホームページアドレス <http://www.palsystem-yamanashi.coop/>



●制度概要

- ・自家用自動車通勤から自転車・徒歩通勤への転換を奨励しています。(但し、通勤距離片道1.3km以上あるものを対象としました。)
- ・「自転車・徒歩通勤申請書」を提出し承認された職員に対して自転車通勤による通勤手当に加え、奨励金を支給しています。
- ・奨励金は、自家用自動車(原付・自動二輪車含む)通勤した場合に支給される通勤手当と同額としました。
- ・「自然的要因」「身体的要因」「業務上の要因」等の止むを得ない事由に該当した場合は、申し出て承諾を得れば、自転車・徒歩通勤を一時的に免除できるようにもしました。

★ 県民の日のエコイベントに参加しませんか

県環境創造課

11月14、15日に小瀬スポーツ公園で開催される「県民の日 記念行事」では、マイバッグお絵かきコンテストの表彰式の他、様々な環境に関するイベントが開催されます。皆様お誘い合わせの上、足を運んでみませんか。

○お気に入りのマイバッグを作ろう!!

やまなし環境財団では、小学生以下の子供を対象に、無地のマイバッグに好きなスタンプを押して、自分だけのオリジナルマイバッグを作成するイベントを実施します。

実施日時：11月15日 午前11時～午後3時(予定)

※当日に雨が予想される場合は前日(14日)に実施する場合があります

場 所：環境広場「環境パートナーシップやまなし」のブース内

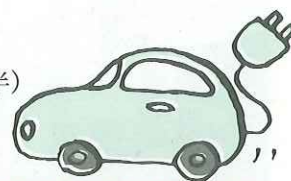
○電気自動車に乗ってみよう!!

電気自動車は走行中に排気ガスを全く出さないクリーンな自動車で、次世代の自動車として注目されています。県環境創造課では、電気自動車を知っていただくため、試乗会を開催します。この機会に電気自動車の乗り心地を体験してみませんか。

※試乗には運転免許証の提示が必要です。

実施日時：11月14、15日 午前10時～12時、午後1時～4時(最終日は3時半)

場 所：電気自動車試乗コーナー



☆この他にも様々なイベントが開催されますので、是非ご来場ください。

会員リレートーク Vol.9

「もったいない」精神の復活にあけて

(株)総合リサイクルセンター黒田 黒田光秀

日本には、昔から「物を大切に使う」習慣があります。昔の稲作を中心とした農民は、収穫の後に残された稲わらを編笠、蓑、米俵、むしろなどの「衣食住」の必需品として活用し、最後には肥料として循環利用していました。現代で同じ生活をするのは難しいですが、「もったいない」の精神は残しておきたいものです。

必要なくなった紙や缶を家庭ごみと一緒に捨ててしまうことはありませんか。新聞や段ボールなどの古紙や空き缶はリサイクル可能な資源です。これらの資源をリサイクルすることで、ごみの減量化、森林保護、二酸化炭素の排出抑制などの環境保護に繋がります。

私たちは、これらのリサイクルの輪を広げるため、平成18年に「もったいない倶楽部」を設立しました。当倶楽部では、古紙などの個別収集の他、回収した古紙の一部からオリジナルのトイレトペーパーを作り、配布しています。オリジナルのトイレトペーパーには、使用することで自然や物を大切にすることを高めることを期待して、「もったいない」の言葉を印刷したものもあります。

皆様も身近なところからリサイクルに取り組んでみませんか。



オリジナル
トイレトペーパー

お知らせ

「きれい甲斐」は送付方法を①郵送、②メール配信、③県ホームページよりダウンロードの3種類から選択できます。現在の送付方法から変更を希望される方は、事務局へご連絡ください。

環境パートナーシップやまなし事務局 (県環境創造課内)

TEL : 055-223-1503 / FAX : 055-223-1507 E-mail : kankyo-sozo@pref.yamanashi.lg.jp

●投稿募集中

【会員紹介コーナー】

①スペースはA5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地(事務局または事務所等)、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

【行事予定】

○団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等です。